

「とさでん交通との出会い」

とさでん交通株式会社

人事課長 大久保 直美



令和4年度から労務管理者協議会に参加させていただくことになりました。とさでん交通株式会社の久保と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

前任者から「今年、労管は50周年やき」と聞いており、早速5月に労管50周年記念行事委員会のご案内をいただき、まだ、メンバーの方々を存じ上げず、緊張しながらの出席の中、このメンバーリレーのお話をいただきました。これまでは、社内で回覧される

「高知経協」を拝読する側で、まさか自分が原稿の依頼をいただくなど、思ってもみませんでしたので、驚きと戸惑いがありましたが、このような機会をいただきましたことに感謝申し上げます。弊社のことと私のことを紹介させていただきます。

改めまして、私どもとさでん交通は平素より皆さまに大変お世話になっており、誠にありがとうございます。弊社は、平成26年10月に、土佐電気鉄道、高知県交通、土佐電ドリームサービスが統合し、誕生した会社でございます。路面電車とバスの運行については、多くの皆さまに知っていただいていると思いますが、その他にも自動車整備事業、航空代理事業、広告事業、旅行業、不動産業、物販などの事業を営んでおります。

路面電車とバス以外の事業についてですが、自動車整備は、弊社のバスだけでなく、一般のお客さまのお車の車検や高知龍馬空港で航空会社の地上作業車の点検・整備なども行っております。航空代理事業としては、高知龍馬空港でANA、JAL、Jetstarのカウンターや搭乗口でお客さまのご案内、航空機への荷物の搭降載や航空機の誘導などのハンドリング業務を行っており、空港スタッフの大半は弊社社員です。広告事業では、電車・バスを媒体

とした交通広告をはじめ各種広告を取り扱う他、昨年からは、はりまや橋・デンテツターミナルビルの壁面に、デジタルサイネージ「はりまや橋ビジョン」をスタート。旅行業は、知寄町で「とさでんトラベル」として営業しており、労務管理者協議会ご一行さまには大変お世話になっております。不動産業は、「デンテツターミナルビル」「土電ビル」などで展開。物販では、さまざまな「とさでんグッズ」を販売しております。

さて、このようにさまざまな事業を行うとさでん交通の一員の私ですが、平成6年に、高知県交通株式会社に入社いたしました。高校生の時、雨の日には県交のバスに乗り、県外に出てから帰省の際には高速バスを利用して、バスには親しみがあつたこともあり、高知県交通を選びました。約8年前、会社統合により、20年勤めたバス専業の高知県交通からさまざまな事業を営むとさでん交通で仕事をするようになりました。出勤先が変わり、組織が大きくなり、軌道事業や航空代理事業などの初めて聞く専門用語…、分からないことが多々あり、新入社員のような感覚でした。それでも、どうにかこうにか続けてこられたのは、周りの方たちに恵まれたからだと思っています。社内、社外、周りを見渡せば、とさでん交通に勤めることになっていなければ出会っていなかった方たちばかり。初めて出会うタイプの方もおり、学びが増えたと感じております。

労務管理者協議会のメンバーの皆さまとお会いできるのも、とさでん交通に勤めているからこそだと思います。皆さまとの出会いに感謝し、皆さまとの活動を通して、いろいろ学ばせていただき、会社へフィードバックできればと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。